

事業計画書

事業名	休日・放課後における障害児の地域活動促進事業
目的	<p>完全学校週五日制の実施に伴い、休日・放課後における養護学校児童・生徒の地域生活が課題となっている。そこで、全国各地で障害児の休日・放課後の地域活動を促進させるために、地域活動のセミナーを全国10ブロックで開催する。そのために、10ブロックの代表者と中央委員による地域活動促進中央会議を実施する。</p> <p>また、地域活動を促進するための手引き書を作成し、全国の養護学校等に配布して、事業を広げるための資料とする。</p>
事業内容	<p>1. 全国10ブロックにおける障害児の地域活動促進セミナーの開催</p> <p>① 開催目的</p> <p>全国知的障害養護学校514校の保護者・教員を対象に10ブロックにおいて、障害児の地域活動促進セミナーを開催する。内容は、休日・放課後における障害児の地域活動促進、ボランティア養成と地域活動へのコーディネート、ボランティアリーダーの育成のノウハウ、児童・生徒の地域生活の充実等について、各ブロックで1回実施する。企画・運営は10ブロックの代表校の運営委員（4名）がこれに当たる。講座の講師は、各校で専門家に依頼して4名をお願いする。そして、このセミナーを各ブロックの全ての養護学校における障害児の地域活動の拡充につなげ、セミナー実施校はその拠点となる。</p> <p>② 開催日時：平成14年9月～12月までの間に実施</p> <p>2. 中央運営委員会の設置</p> <p>① 設置目的</p> <p>各ブロックのセミナー実施がスムーズに計画通りに遂行できるようにすること、及び、地域活動促進と手引き書作成とを見通す。</p> <p>② 開催日時</p> <p>1回目：平成14年7月6日</p> <p>2回目：平成14年7月7日</p>

開催場所：東京都立青鳥養護学校

3回目：平成15年1月19日

4回目：平成15年1月26日

開催場所：東京都立八王子養護学校

④ 委員会構成

1、2回目：10ブロックの代表者各1名及び中央委員7名と事務局3名の計20人を予定

3、4回目：中央委員7名と事務局3名の計10人を予定

なお、中央委員は次のとおりである。

- ① 田中 恵（都立石神井養護学校PTA会員）
- ② 菊本素子（都立八王子養護学校PTA副会長）
- ③ 堀内省剛（都立八王子養護学校教頭）
- ④ 原 智彦（都立あきる野学園養護学校教諭）
- ⑤ 深井敏行（都立府中朝日養護学校教諭）
- ⑥ 緒方直彦（都立八王子養護学校教諭）
- ⑦ 春口明朗（都立中野養護学校教諭）

アドバイザー（1日目に出席）

松矢勝宏（東京学芸大学障害児教育学科教授）

3. 報告書（手引き書）の作成及び配布

「休日・放課後における障害児の地域活動促進」の報告書（手引き書）を2,000部作成し、全国の養護学校と文部科学省、教育委員会及び関係諸機関に配布する。

- ① 印刷部数：2000部
- ② 配布箇所：700箇所